



2026年9月14日

各 位

会 社 名 株式会社 ハマイ
代表者名 代表取締役社長 河内 茂
(コード: 6497 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 吉村 真介
(TEL 03-3492-6711)

(訂正・数値データ訂正)「2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2026年5月13日に開示いたしました「2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2026年9月14日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後のみ全文を添付し、訂正の箇所には下線____を付して表示しております。

以 上



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

東

上場会社名 株式会社 ハマイ

上場取引所

コード番号 6497

URL <https://www.hamai-net.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 河内 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 吉村真介

TEL 03-3492-6711

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績 (2026年1月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,619	6.2	279	88.6	263	128.5	177	—
2025年12月期第1四半期	3,408	10.7	148	△62.5	115	△72.8	10	△96.7

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 436 百万円 (— %) 2025年12月期第1四半期 △22 百万円 (— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	26.45	—
2025年12月期第1四半期	1.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	20,827	16,761	80.5
2025年12月期	21,634	16,493	76.2

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 16,761 百万円 2025年12月期 16,493 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	20.00	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	0.1	600	59.7	650	53.2	460	97.3	68.64
通期	13,100	3.0	1,250	13.7	1,380	12.6	980	18.0	146.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	7,424,140株	2025年12月期	7,424,140株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	722,240株	2025年12月期	722,240株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	6,701,900株	2025年12月期1Q	6,700,375株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(修正再表示)	9
(セグメント情報等)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
3. その他	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や経済政策等を背景に緩やかな回復基調で推移しました。その一方、ウクライナやイランでの紛争、米国での通商政策等の影響や動向懸念といった不安定な国際情勢が長期化している影響もあり、原材料価格や燃料価格を含む物価の高騰の継続や円安基調な為替相場など、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような中、当社グループの主力製品であるLPG容器用バルブ部門の売上高は、材料価格高騰による価格改定を行う中、再検査需要増があり前年同期比増収となりました。配管用バルブ部門の売上高につきましては、製品値上げの浸透はあるものの、半導体製造装置向け需要の回復が遅れており前年同期比減収となりました。高圧ガスバルブ及びガス関連設備機器部門の売上高は、好調であった消火装置向けでの需要が一段落付きましたが、連結子会社であるハマイコリアにて半導体業界向け需要が回復傾向で前年同期比は僅かながら増収となりました。

また、黄銅削り粉の売上高は販売価格の上昇に伴い増収となり、全体の売上高は36億1千9百万円、前年同期比2億1千1百万円(6.2%)の増収となりました。

収益面におきましては、増収の効果があつた一方で、原材料を含む各種価格の高騰に伴い原価率が上昇した影響が大きく、営業利益は2億7千9百万円、前年同期比1億3千1百万円(88.6%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても1億7千7百万円、前年同期比1億6千6百万円(1,570.2%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

〔バルブ事業〕

当社の主力商品であるLPG容器用バルブ部門は売上高17億4千6百万円(前年同期比5.0%増)、配管用バルブ部門は売上高4億9千3百万円(前年同期比5.3%減)、高圧ガスバルブ及びガス関連設備機器部門は売上高5億3千8百万円(前年同期比0.4%増)、商品売上高は1千9百万円(前年同期比236.0%増)、黄銅削り粉売上高は6億7千7百万円(前年同期比26.1%増)、その結果、売上高は34億7千5百万円(前年同期比6.5%増)となり、また営業利益は1億9千1百万円(前年同期比217.6%増)となりました。

〔不動産賃貸事業〕

賃貸収入は前年同期とほぼ同じ1億4千4百万円となり、営業利益は8千8百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して、13億2千8百万円減少し、105億9千9百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末と比較して、5億2千1百万円増加し、102億2千7百万円となりました。これは主に投資有価証券の評価差額金が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末と比較して、11億3千8百万円減少し、18億1千4百万円となりました。これは主に仕入債務が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末と比較して、6千3百万円増加し、22億5千1百万円となりました。これは主に繰延税金負債が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して、2億6千8百万円増加し、167億6千1百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

なお、当社グループの連結業績予想につきましては「3. その他(取締役に対する損害賠償請求訴訟の提起について)」も併せてご確認ください。

上記を含め、環境・経済の変化の影響等により、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,248,484	2,563,422
受取手形	964,701	1,224,101
売掛金	2,395,924	2,252,917
電子記録債権	1,048,344	1,172,300
有価証券	48,839	50,477
商品	7,195	6,680
製品	980,022	983,933
原材料	733,827	660,488
仕掛品	1,400,759	1,584,955
貯蔵品	71,739	72,777
前渡金	924	687
その他	28,023	27,831
貸倒引当金	△671	△715
流動資産合計	11,928,116	10,599,856
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,800,703	2,908,175
構築物（純額）	85,988	83,171
機械及び装置（純額）	1,320,863	1,329,514
車両運搬具（純額）	13,868	11,962
工具、器具及び備品（純額）	56,221	58,498
土地	309,107	309,107
リース資産（純額）	168,268	158,685
建設仮勘定	302,834	293,446
有形固定資産合計	5,057,856	5,152,562
無形固定資産		
ソフトウェア	18,179	21,756
電話加入権	2,412	2,412
リース資産	3,300	2,887
営業権	24,000	22,500
その他	218	202
無形固定資産合計	48,109	49,758

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	4,108,218	4,533,001
関係会社株式	7,050	7,050
出資金	310	310
長期前払費用	2,842	1,421
会員権	2,039	2,039
保険積立金	355,290	355,290
繰延税金資産	13,282	12,502
その他	112,979	115,854
貸倒引当金	△2,019	△2,019
投資その他の資産合計	4,599,992	5,025,449
固定資産合計	9,705,959	10,227,771
資産合計	21,634,075	20,827,627

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	26,985	—
買掛金	711,524	943,734
電子記録債務	1,316,486	118,774
未払金	305,394	208,836
未払法人税等	219,722	130,633
未払消費税等	86,799	53,616
未払費用	79,400	58,292
前受金	49,280	64,274
預り金	53,204	15,413
リース債務	52,716	52,357
賞与引当金	51,200	166,200
設備関係支払手形	532	—
その他	—	2,488
流動負債合計	2,953,246	1,814,621
固定負債		
長期未払金	144,100	122,900
退職給付に係る負債	604,790	607,344
長期預り保証金	696,369	696,369
リース債務	121,553	111,804
繰延税金負債	620,762	712,591
固定負債合計	2,187,576	2,251,009
負債合計	5,140,823	4,065,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	395,307	395,307
資本剰余金	653,438	653,438
利益剰余金	14,034,590	14,044,306
自己株式	△683,331	△683,331
株主資本合計	14,400,004	14,409,720
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,057,167	2,348,789
為替換算調整勘定	36,080	3,488
その他の包括利益累計額合計	2,093,247	2,352,277
純資産合計	16,493,251	16,761,997
負債純資産合計	21,634,075	20,827,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
製品売上高	2,718,567	2,778,111
商品売上高	7,911	19,353
加工屑売上高	537,578	677,934
商品及び製品売上高合計	3,264,057	3,475,398
不動産賃貸収入	144,436	144,456
売上高合計	3,408,493	3,619,855
売上原価	2,958,174	3,021,342
売上総利益	450,318	598,513
販売費及び一般管理費		
運賃	30,140	30,030
役員報酬	24,613	28,380
株式報酬費用	4,309	2,499
給料	66,335	70,752
賞与引当金繰入額	20,584	24,495
退職給付費用	5,661	3,596
減価償却費	3,398	10,091
その他	146,926	148,941
販売費及び一般管理費合計	301,969	318,787
営業利益	148,349	279,726
営業外収益		
受取利息	1,886	2,034
受取配当金	2,681	2,506
雑収入	3,817	4,137
営業外収益合計	8,385	8,678
営業外費用		
為替差損	41,422	24,867
雑損失	0	0
営業外費用合計	41,422	24,867
経常利益	115,312	263,537
特別利益		
投資有価証券売却益	26	—
特別利益合計	26	—
特別損失		
固定資産除却損	0	21
特別損失合計	0	21

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
税金等調整前四半期純利益	<u>115,339</u>	<u>263,515</u>
法人税、住民税及び事業税	151,498	122,168
法人税等調整額	<u>△46,772</u>	<u>△35,916</u>
法人税等合計	<u>104,726</u>	<u>86,251</u>
四半期純利益	<u>10,613</u>	<u>177,263</u>
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	<u>10,613</u>	<u>177,263</u>

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	10,613	177,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,193	291,622
為替換算調整勘定	△39,003	△32,592
その他の包括利益合計	△32,810	259,029
四半期包括利益	△22,197	436,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,197	436,293
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	バルブ事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
L P G容器用バルブ	1,663,247	—	1,663,247
配管用バルブ	520,918	—	520,918
高圧ガスバルブ及び ガス関連設備機器	536,552	—	536,552
商品	5,760	—	5,760
黄銅削り粉	537,578	—	537,578
その他	—	186	186
顧客との契約から生じる収益	3,264,057	186	3,264,244
その他の収益	—	144,249	144,249
外部顧客への売上高	3,264,057	144,436	3,408,493
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,264,057	144,436	3,408,493
セグメント利益	60,194	88,154	148,349

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		
	バルブ事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
L P G容器用バルブ	1,746,128	—	1,746,128
配管用バルブ	493,438	—	493,438
高圧ガスバルブ及び ガス関連設備機器	538,544	—	538,544
商品	19,353	—	19,353
黄銅削り粉	677,934	—	677,934
その他	—	193	193
顧客との契約から生じる収益	3,475,398	193	3,475,592
その他の収益	—	144,263	144,263
外部顧客への売上高	3,475,398	144,456	3,619,855
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,475,398	144,456	3,619,855
セグメント利益	<u>191,184</u>	88,541	<u>279,726</u>

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	<u>124,475</u> 千円	<u>138,800</u> 千円

3. その他

(取締役に対する損害賠償請求訴訟の提起について)

当社は2024年6月、公正取引委員会から独占禁止法に基づく控除措置命令および課徴金納付命令を受領しました。

これに関して同年7月、当社の株主1名から当社監査等委員宛の「取締役に対する責任追及の訴え提起請求書」を受領したことから、当社は当該取締役8名のうち2名に対して責任追及の訴えを提起することを決定し、同年12月27日に、当該取締役2名に対する損害賠償請求訴訟を東京地方裁判所に提起いたしました。詳細につきましては同日に公表いたしました「取締役に対する損害賠償請求訴訟の提起について」をご確認ください。

なお、当該取締役2名につきましては2025年2月28日開催の取締役会をもって退任しております。

本訴訟は現在、進行中であり今後の進捗によっては当社の財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。